



徹の部屋

Vol.8

2026 年 8 月 11 日（火祝）

14 時開演（13 時半開場、16 時頃終演）

今井館聖書講堂（駒込）

一般 4,000 円/学生 2,500 円

徹の部屋 vol.8 は、チェロが生まれた 17 世紀後半のボローニャとそのお隣のモデナを皆様と共に旅したいと思います。

チェロの黎明期にボローニャとモデナで活躍したドメニコ・ガブリエッリ、製作した美しいチェロがモデナのエステンセ美術館に残るドメニコ・ガッリ。この 2 人を軸に、チェロ初期の歴史を音楽と共に紐解いていきます。

今回は新進気鋭の奏者、石原咲さんに共演をお願いいたしました。また演奏の合間には、歴史的楽器の研究者・楽器製作者の高倉匠氏にもお話を伺います。普段よりも一回り大型の楽器も登場予定です。どうぞお楽しみください。

ドメニコ・ガブリエッリ チェロソナタ ト長調、「7 つのリチェルカーレ」より

ドメニコ・ガッリ「音楽の愉しみ」より

ヴィターリ ヴィオローネのためのトッカータとチャッコーナ 他

チェロ：山本 徹、石原 咲 楽器のお話：高倉 匠（弦楽器製作家）

お問い合わせ・お申込み：<https://scordatoru.wixsite.com/toru-yamamoto/contact>

（右の QR コードからお申込みいただけます）

協力：（株）イーマツトインターナショナル

会場：今井館聖書講堂（駒込駅徒歩 11 分）文京区本駒込 6-11-15





山本 徹（バロックチェロ）

東京藝術大学器楽科、同大学院古楽専攻、及びチューリヒ芸術大学修了。チェロを土肥敬、河野文昭、北本秀樹、鈴木秀美、ルール＝ディールティーンズの各氏に師事。バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ等、国内のオリジナル楽器オーケストラの主要メンバー。オーケストラ・アヴァン＝ギャルド及びプロムジカ・バロック・アカデミー首席奏者。

2008 年第 16 回ライプツィヒ国際バッハ・コンクール第 2 位。2011 年ブルージュ国際古楽コンクール審査員賞、及びオランダ・ファンヴァッセナール国際コンクール優勝。2006 年に第 2 位を受賞した国際古楽コンクール＜山梨＞では 2017 年に審査員を務める。東京藝術大学古楽科講師。



石原 咲(バロックチェロ)

兵庫県神戸市出身。10 歳より大阪音楽大学付属音楽院にてモダンチェロを竹中裕深、上塚憲一に師事。国立音楽大学附属中学校在学中に宮澤等に師事。モダン/バロックチェロを山本徹に師事。第 25 回大阪国際音楽コンクール〈アーリーミュージック部門〉第 2 位(最高位)。第 36 回国際古楽コンクール山梨入選。古楽オーケストラやアンサンブル公演などに多数出演。「花咲くアーモンドの木の部屋」シリーズを主催。



高倉 匠(弦楽器製作家)

ミラノ市立弦楽器製作学校卒、弦楽器製作家。

R.Scrollavezza、L.Primon、Marco.I.Piccinotti らの製作家に師事。研究家 Carlo Chiesa の元で歴史的楽器の調査・研究を行った。

2005 年以降は国内技術専門校の責任者として後進の指導にあたり、2019 年に独立。現在は埼玉県に工房を構え、製作活動の傍ら、バロック楽器の調査・研究を続けている。 <https://liuteriatakumi.com/>

会場にお客様用駐車場はございません。
近隣のコインパーキングをご利用ください。
下記 QR コードからもアクセスをご覧になれます。

